

EXILEのPVにも登場！ 河野組が作り上げた 標高500mの現場

河野組は、多種多様な現場を任されています。今回は、眼下に広がるのどかな絶景からは想像できない、標高500mの風力発電の工事現場をご紹介します！山の上ならではの苦勞、大きなやりがい、そして自然豊かな離島ならではの楽しみ方まで深掘りします。

強風対策と狭い山道を安全に上る工夫

工事中、少しでも安全に作業できるように工夫したのは、鉄板などの積み荷をあまり高くまで吊らないこと、しっかりと補助しながら動かすようにしたことです。普段は1本だけ取り付ける介錯ロープを2本取り付け、手でロープを引っ張りながら作業しました。また、現場で杭打ち工事をする際にクレーン車の下に敷く鉄板は、山道をトレーラーで上がっていきときにも活用しました。工事の1週間ほど前に運送業者と一緒に山道を見学。当日は、クレーン車を積んだトレーラーが走行しやすいように、道幅の狭いところでは敷鉄板を敷いた上を通るように工夫しました。



地元の人たちの生活を支える実感がやりがいに

どの現場もそうですが、自分たちの手で打った杭の上に風車が建ったり橋が架かったりと、地元の人たちの生活に貢献できることが、やりがいに繋がります。後日、自分自身が携わった橋を渡ったり、風車を眺めたりするときにも、喜びが蘇ります。今回の現場に建った風車は、島の皆さんの電気を補うものだと言われ、役に立てた実感がいっそう湧きました。私たちは風車の下の部分を工事しましたが、上の部分はこれからです。20mほどの1枚ものの羽を取り付ける珍しい工事になるため、ライブ配信も行われると聞き、私も今から楽しみにしています。ちなみに、私も驚いたのですが、EXILEのとある曲のPV（プロモーションビデオ）に登場する風車の景色は、まさにこの現場です。隠岐の島の美しい景色をバックに踊っている映像の一部に使われています。



離島ならではの海の幸とアクティビティでの思い出

現地の宿に泊まり込みで現場に出ているので、毎日海の幸を堪能できたことは幸せでした。特においしかったのは、特産の白バイ貝です。工事が休みの日や早く終わった日は、息子と一緒に釣りや観光に出かけました。戦利品のハギやメバルを発泡スチロールの箱に入れて持ち帰ったり、過去2回では行ったことのなかった山の中の滝でマイナスイオンに癒やされたりしたことも良い思い出です。



工事部 班長
ふじさわ もとき
藤澤 基樹さん



ちょこっと自己紹介

出身地:大阪府岸和田市
趣味:映画鑑賞(直近2週間で『ミッション:インポッシブル』『トランスフォーマー』『リボルバー・リリー』『MEGザ・モンスターズ2』の4本を観ました)

他の現場との違い

離島にある標高500mの現場は重機運搬の苦勞も

隠岐の島のなかで2番目に標高が高い隠岐大峯山の、標高500m地点にある風力発電の風車の基礎工事を担当しました。3機ある発電機を取り壊し、大きな1機を建設する工事です。メンバーは全員河野組で、杭班4名、鉄筋班3名の合計7名。私は杭班の班長で、他の3名は、クレーンオペレーターを務める私の息子・藤沢大輝、ベトナム人のクアンさんとダイさん、全員20代という若いチームです。離島なので、現場に行くまでフェリーだけでも2時間半かかり、移動や運搬が大変でした。さらに、海がしけるとフェリーは運行しないので、トレーラーやトラックの手配にも気を遣ったことが印象に残っています。

冬は特に欠航になりやすいのですが、今回は幸い4月から5月までの工期だったおかげで、その点は比較的スムーズにできました。私が仕事で隠岐の島に行くのは今回で3回目。過去2回は川に架かる橋の工事で、風力発電工事は初めてでした。他の現場との違いは、風速8mほどの強風が吹いていること。牛が放牧されたのどかな絶景には癒やされましたが、標高が高いうえに風力発電の現場なので、常に風との戦いでした。ちなみに風速8mは、カラーコーンが飛ばされたり、ブルーシートがめくれたりするような風です。さらに、天気が悪い日は雲の中に入ってしまい、視界も悪化。この二重苦が起こったり、風速が10mを超えたりしたときは、工事を中断し、雲が無くなるのを待たなければなりません。1時間ほど待機することは日常茶飯事で、まったく作業ができないという日もありました。現場まで上がってみるまで天気は分かりませんし、自然には勝てないので、仕方ありません。

秋の夜長の過ごし方

ようやく暑さも和らぎ、いよいよベストシーズンの到来。
秋といえばおいしい旬の食べ物、読書にスポーツ、レジャーに……と
たくさんの楽しみがありますが、ゆっくり過ごす秋の夜もすてきです。
今回は工事部の園田さん、今吉さんに、おすすめの秋の夜長の過ごし方をうかがいました！

愛車でドライブ

週末の夜に愛車の86に乗ってドライブに行っています。

夜風を感じながら行くあてもなく

目的もなく、自分のペースで色々なところへ。近場のときもあれば、**兵庫県や愛知県など遠出すること**も。夜にドライブしているのは、過ごしやすい気温だからというのも理由の一つ。夏場は夜でも暑苦しい日もありますが、秋になり、夜は涼しくなってきたので、窓を開けてドライブしています。また、夜は道も空いていて、走っている車も少ないのでスムーズに走れます。**たまに音楽を聞くこともあります**が、**周りの音を聞きながら走ることが多いです**。

私は海浴いが好きなので、岡山の児島から渋川に向けて海外線を走らせるのがおすすめです！



いまよし かずき
工事部 **今吉 一希さん**



86の魅力はここ！

乗りやすく、維持もしやすいところです。故障の際、部品に困ることもないのも安心です。



単身赴任中の1人の時間は映画を

そのだ やすし
工事部 **園田 保志さん**



岡山の単身赴任を始めて2年。普段休日は洗濯や掃除など、平日に溜まった家事をしています。家事をしているとあっという間に半日が過ぎてしまうのですが、残りの時間は大好きな車いじりや、サブスクリプションの映画を観るなどして過ごしています。今気になっているのは、**映画館で公開中の『ワイルド・スピード/ファイヤーブースト』**。配信が開始されたら、ぜひ観たいと思っています。

ビール片手に至福のひとつき

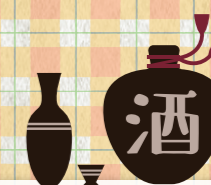
自宅で映画を観るときは、ビールがお供。ビールを飲みながら映画を観るのは至福のひとつきです。**休日は多くて一日3本くらい映画を観ます**。特にアクションものが好きです。今まで観た映画のなかでは、やはり**ワイルド・スピードシリーズが一番のお気に入り**。特に車でのアクションシーンは、**迫力がたまりません！**

車好きにはたまらないワイルド・スピード！

実はワイルド・スピードシリーズは20年来のファン。もともと車をいじるのが好きだったことがきっかけで観始めました。最初はレンタルショップで借りて観たのですが、すぐにどハマリ！シリーズは何度も繰り返し観ており、何周したかわからないほどです。**昔からスポーツカーなどの速い車が好きだったのですが、次第に実際に触ってカスタマイズして……**という方向に切り替わりました。ワイルド・スピードの中でも車をいじったりするシーンがあるのですが、そうしたシーンも含めて大好きです。



俺の出張飯



出張期間も長く、トラブルも勃発。そんな中で若手とホテル近隣の居酒屋で英気を養いました！

工事部 班長
おかざき まさよし
岡崎 正芳さん

10年ほど前の話です。松江で数か月にも及ぶ工事のため、ビジネスホテルに泊まり込みで作業にあたっていました。晩ご飯付きのプランでしたが、用意された晩ご飯は口に合わず。幸い好立地のホテルだったこともあり、近隣にはたくさんの食事処があり、仕事終わりに若手と一緒に色々なお店を食べ歩きました。**松江の名物であるのどぐろ**

は晩酌にぴったり。地酒も美味しくいただきました。実は私は魚が苦手。ただ地場に行くと、新鮮さもあるのか少しは食べられます。夜勤や早朝作業など、**苦勞の多い現場でしたが、みんなと楽しめる夜があったので、がんばれたなと今でも思い出します**。